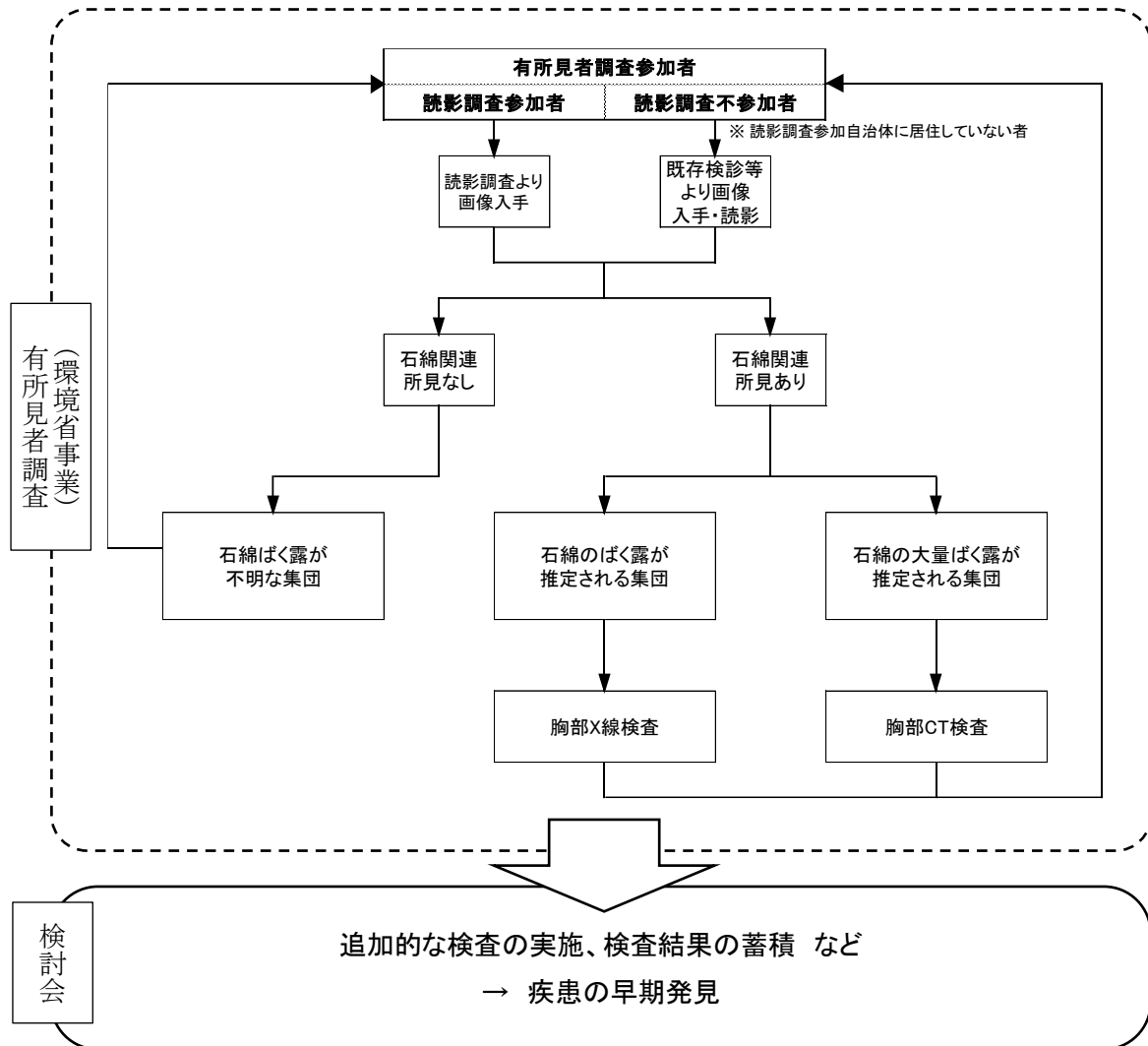


令和3年度有所見者の疾患の早期発見可能性に関する調査の実施状況について

有所見者の疾患の早期発見可能性に関する調査は、読影調査に参加した者や既存検診等に参加した者を対象に、「石綿ばく露が不明な集団」、「石綿のばく露が推定される集団」、「石綿の大量ばく露が推定される集団」に分類し、「石綿のばく露が推定される集団」及び「石綿の大量ばく露が推定される集団」に対する健康管理の在り方について検討するため、追加的な検査を行うことで疾患の早期発見につなげるため、知見を収集している。

有所見者調査のフローチャート



注) 石綿ばく露が不明: 石綿関連所見がX線で確認できない場合  
 石綿のばく露が推定される: 石綿関連所見がX線で確認できる場合  
 石綿の大量ばく露が推定される: 胸膜プラークがX線で確認できる場合 (広範囲プラーク)

## 1. 調査の周知

読影調査に参加している 34 自治体等に有所見者調査の説明書を提供し、読影調査参加者を中心に住民へ幅広く情報提供を行った。加えて、過去に転居者調査に参加し、石綿関連所見を有する者に個別に電話等で有所見者調査の案内を行った。

## 2. 有所見者調査の実施状況(検査実施者数/該当者数)

年度	調査	石綿ばく露が不明な集団	石綿のばく露が推定される集団※	石綿の大量ばく露が推定される集団
		-	胸部 X 線検査	胸部 CT 検査
2020	読影調査参加者(n=870)	791	0[14]/21	23/58
	読影調査不参加者(n=22)	19	0[2]/2	1/1
2021	読影調査参加者(n=922)	823	0[27]/33	56/66
	読影調査不参加者(n=12)	9	0[0]/0	0/3
合計		1,642	0[43]/56	80/128
注) 石綿ばく露が不明: 石綿関連所見がX線で確認できない場合 石綿のばく露が推定される: 石綿関連所見がX線で確認できる場合 石綿の大量ばく露が推定される: 胸膜プラークがX線で確認できる場合 (広範囲プラーク)				

※[ ]内の数値は、「石綿のばく露が推定される集団」のうち胸部 CT 検査を受診した者

令和3年度の読影調査参加者については二次読影実施者の数(n=922)を記載しており、このうち「石綿のばく露が推定される集団」及び「石綿の大量ばく露が推定される集団」に分類できる参加者については、自治体を通じて有所見者調査への参加を促している。

また、令和3年度の読影調査不参加者(n=12)については既に参加の同意が取れており、このうち 3 名が「石綿の大量ばく露が推定される集団」に分類された。追加的な検査は未受診であった。